

寺院災害 かわら版

2023年 Vol.23

浄土真宗本願寺派ご寺院専用の災害保険
「寺院災害保険」は、火災以外の自然災害
による事故にも対応しております。



「寺院災害保険」保険金お支払実績

実績 (平成14年1月1日～令和4年11月30日)
※ 実際にお支払した1寺院あたりの保険金支払額です。

風災(台風)



- ・台風で本堂の屋根瓦が落下した
- ・台風で漆喰の壁が崩落した

台風で本堂の屋根瓦が破損
《事故日:平成27年》
108,839,647円

雪災



- ・積雪で本堂の屋根瓦がずれた
- ・雪の重みで窓ガラスが割れた
- ・積雪により雨樋が外れた

積雪により本堂の屋根瓦が破損
《事故日:令和3年》
9,765,638円

風災(台風以外)



- ・竜巻で本堂の屋根瓦が飛んだ
- ・突風で建物に固定の看板が外れた
- ・強風で庫裏のアンテナが外れた

突風で本堂瓦・窓ガラスが破損
《事故日:令和4年》
7,236,563円

地震



- ・地震で本堂兼庫裏が倒壊した
- ・地震で家財が壊れた(家財契約)
- ・地震により建物が傾いた

地震で本堂兼庫裏が倒壊(全損)
《事故日:平成28年》
50,000,000円

落雷



- ・落雷によりエアコンが故障
- ・落雷により自動ドアが故障
- ・落雷で火災報知器が故障

落雷で避雷針・電気設備が故障
《事故日:令和4年》
9,787,250円

盗難



- ・泥棒に窓ガラスを割られた
- ・泥棒にドアの鍵を壊された

空き巣に本堂扉を壊された
《事故日:平成31年》
223,300円

水漏れ



- ・水道管が破裂し水濡れが起きた
- ・洗面所の水道管が凍結し水濡れした

排水が多目的ホールに流れ込んだ
《事故日:令和3年》
26,003,096円

水災・土砂災害



- ・豪雨により排水があふれて境内地に流れこみ本堂が浸水した
- ・川が氾濫し本堂が床上浸水した
- ・裏山が崩れ土砂で建物に被害

豪雨により本堂が浸水した
《事故日:令和2年》
156,455,040円

火災



- ・火災で本堂が燃えた
- ・ろうそくの火が燃え移り、納骨堂が半焼した

火災で本堂が全焼した
《事故日:令和3年》
181,554,254円

寺院災害保険

0120-37-0243

取扱代理店 浄土真宗本願寺派提携代理店 株式会社 プラニ

<http://www.purani-hongwanjihahoken.com/> 京都市下京区五条通西洞院西入平屋町 420 番地RMビル 3 F

引受保険会社 (幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 ・ 損害保険ジャパン株式会社 22TC-100436 2022年12月作成



雪災等によるお支払保険金例

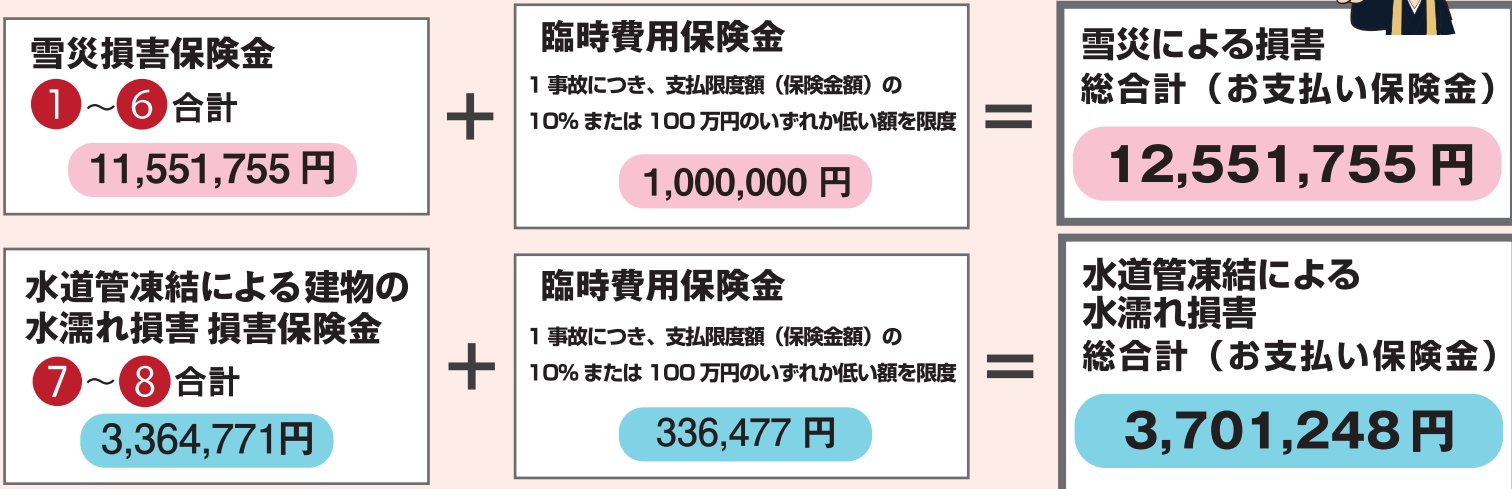
寺院災害保険(庫裏等用)*に
本堂・庫裏 保険金額 1億8千万円
(免責金額0円)でご加入の例

①～⑥は雪災による事故、
⑦、⑧は水道管凍結による水濡れ事故の例となります。
「①～⑥」と「⑦、⑧」は別事故の前提で記載しております。



*寺院災害保険(庫裏等用)は、トータルアシスト住まいの保険に寺院総合補償特約(住まいの保険用)等を付帯した契約、トータルアシスト住まいの保険は「住まいの保険および地震保険」のペットネームです。

お支払い保険金例



保険金^{が使える} という

住宅修理サービスなどの

トラブルにご注意

訪問販売や電話による勧誘は要注意です
トラブルの相談が5年前のおよそ3倍に急増中!!

一旦契約後、キャンセルすると高額な手数料を
要求されることも...

うその理由による保険金請求は詐欺に該当する
おそれがあります。

保険金をお支払いしない主な場合

- ・雨、風、雪、雹、砂塵その他これらに類するものの建物内部への吹込み、浸み込みまたは漏入による損害
- ・自然の消耗または劣化による損害
- ・性質による変色・変質・さび・かび・腐敗・腐食・浸食ひび割れ・剥がれ等による損害
- ・屋根材または桶にゆがみ・たわみ・へこみ・ひび割れ欠け・反り・浮き上がり・すれ・波打ち・釘浮きその他類似の事由に起因して生じた損害
- ・給排水設備事故の水濡れ等による損害のうち、給排水設備自体に生じた損害...など

この広告は浄土真宗本願寺派「寺院災害保険」における事故に関する概要です。
ご契約に際しては「寺院災害保険」(パンフレット兼重要事項説明書)をご確認ください。詳細は保険約款
によりますが、ご不明点などございましたら、取扱代理店または弊社フリーコールまでご照会ください。

